

# 水栓パン『HAMON』

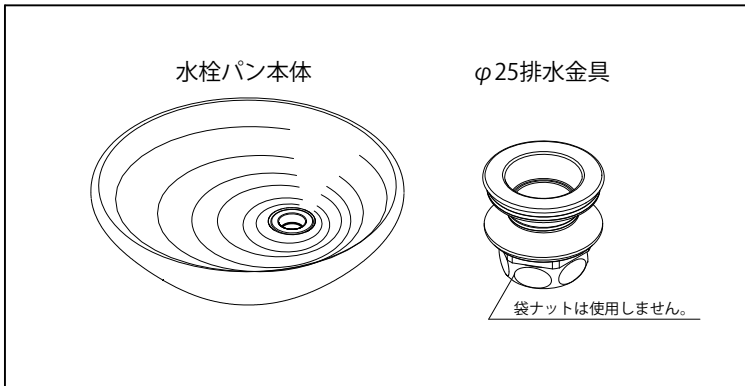
## 屋外用施工説明書

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ  
施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

### 本製品について

#### 各部の名称



### 施工について

#### 施工に関する安全上のご注意

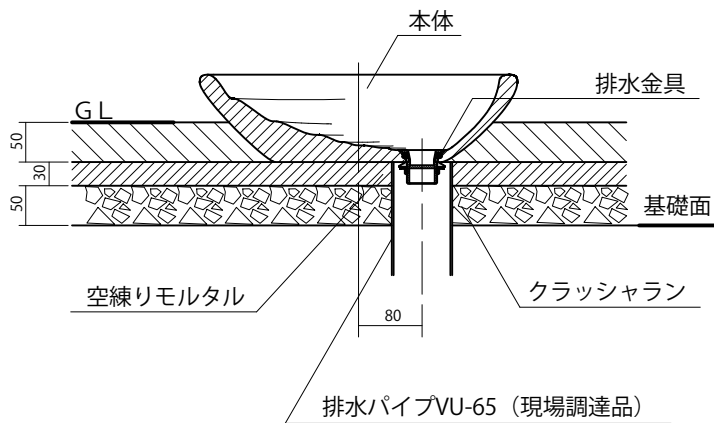
- 本製品の取付工事は必ず専門の工事店に依頼してください。
- 本製品はレジンコンクリートで形成されており、高い曲げ強度を持つ堅牢な製品ですが、基本的には一般のコンクリート製品と同等の品質のため、壊れ物としてご認識下さい。落としたりぶつけたりしますと、欠けたり割れたりする恐れがあります。
- 本品は水はけの良い場所に設置してください。排水不良により凍結し、器具破損の恐れがあります。
- 工具などの硬いものを水栓パンの上に落としたり、のせて引きずったりしないでください。

### 施工について

#### 施工手順

#### 1 設置場所の確認

給水配管・排水管の位置を確認する。

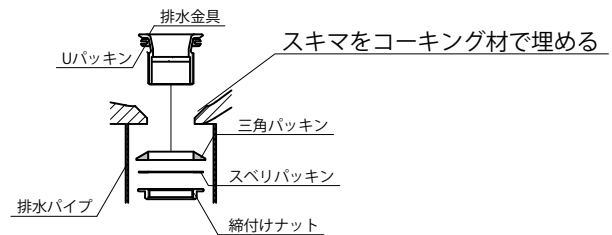


#### ⚠ 注意

- 水栓パンは安定した砂利、モルタル、コンクリートの上等に設置してください。
- 水栓柱の給水配管に干渉しないよう、水栓パン、及び排水設備を施工してください。
- 排水パイプVU-65 (現場調達品)の上端は、水栓パンの底面と同じ位置にしてください。
- お好みで埋込深さを浅くする場合は、希望する埋込深さに合わせて寸法の調整を行ってください。

#### 2 水栓パンの取付け

水栓パンを所定の位置に置き、排水管を接続する。



#### 3 通水点検

- 水栓を吐水させ、適切な吐水量であるか確認します。水はねが激しい場合は、止水栓を絞るか、水栓パンの位置を微調整してください。吐水量が排水能力を上回る(あふれる)場合は、適正水量になるまで止水栓を絞ってください。
- 通水、排水経路の接続部に水漏れが無いか確認します。 ● 排水がスムーズに行われているか確認をします。

### 日頃のお手入れ

#### 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- ゴミ等により排水口が目詰まりすることがあります。その場合、排水口を掃除してください。
- 酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、表面を傷めますので使用しないでください。

# 手洗鉢『HAMON』

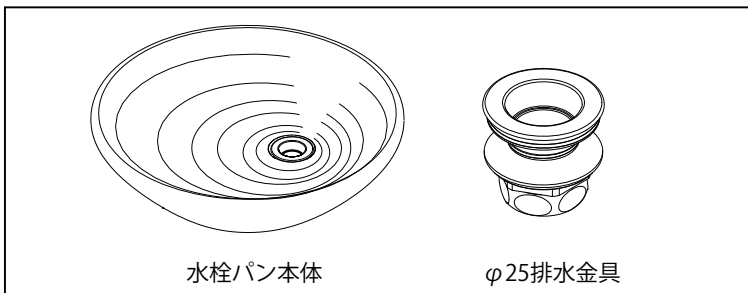
## 屋内用施工説明書

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ  
施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

### 本製品について

#### 各部の名称



### 施工について

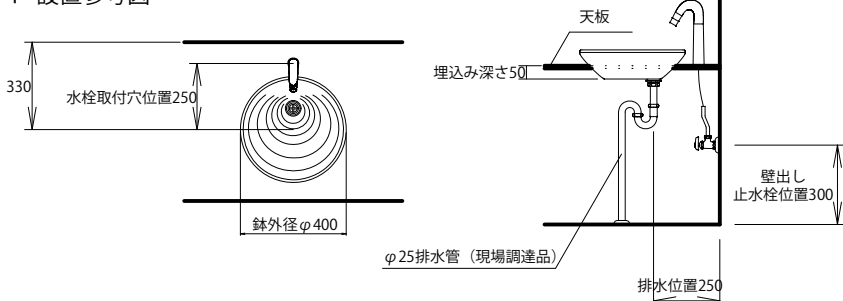
#### 施工に関する安全上のご注意

- 本製品の取付工事は必ず専門の工事店に依頼してください。
- 本製品はレジンコンクリートで形成されており、高い曲げ強度を持つ堅牢な製品ですが、基本的には一般のコンクリート製品と同等の品質のため、壊れ物としてご認識下さい。落としたりぶつかけたりしますと、欠けたり割れたりする恐れがあります。
- 工具などの硬いものを水栓パンの上に落としたり、のせて引きずったりしないでください。

### 施工について

#### 施工手順

#### 1 設置参考図

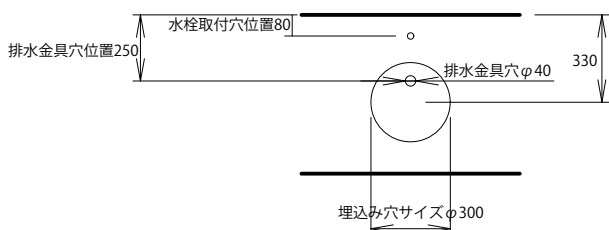


#### 注意

- 左図は参考図です。必ず天板開口前に水栓や手洗鉢の位置のバランスを見て開口位置を決定してください。
- 必ずモンキーレンチ等の工具を用いて締付けてください。手締めをすると水漏れが発生する恐れがあります。
- φ25排水金具が付属しております。対応する排水管を現場手配してください。

#### 2 カウンター穴加工参考図

水栓パンを所定の位置に置き、排水管を接続する。



#### 注意

- お好みで埋め込み深さを浅くする場合は、希望する埋め込み深さに合わせて寸法の調整を行ってください。
- 手洗鉢は必ず水平に取り付けてください。
- 天板と手洗鉢のすき間にコーキング処理をしてください。

#### 3 通水点検

- 水栓を吐水させ、適切な吐水量であるか確認します。水はねが激しい場合は、止水栓を絞るか、手洗鉢の位置を微調整してください。吐水量が排水能力を上回る（あふれる）場合は、適正水量になるまで止水栓を絞ってください。
- 通水、排水経路の接続部に水漏れが無いか確認します。 ● 排水がスムーズに行われているか確認をします。

### 日頃のお手入れ

#### 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- ゴミ等により排水口が目詰まりすることがあります。その場合、排水口を掃除してください。
- 酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、表面を傷めますので使用しないでください。

